

安全・安心セミナー

電磁波で拓く安全・安心のためのセンシング技術
－東北大学研究チームの活動紹介－
(JST 戦略的国際科学技術協力推進事業)

<http://cobalt.cneas.tohoku.ac.jp/users/sato/index-j.html>

周波数が異なる電磁波は物質への浸透・透過性や散乱・反射特性が大きく異なり、それぞれの特長を活かしたセンシング技術が開発されています。本セミナーでは電磁波技術を利用し、安全・安心な社会をめざした新しい研究に東北大学の研究チームが取り組んできた成果を報告いたします。

参加費無料。

準備の都合上、ご参加を予定される方はできる限り事前に(sato@cneas.tohoku.ac.jp)あてご連絡願います。

2009年3月26日(木) 13:00-15:00

東北大学 東北アジア研究センター 4階 会議室

<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/access.html>

(1) 電磁誘導法による埋設金属物体の検知と災害救助への応用

石田 奨¹、佐藤 源之² (¹東北大学 工学部、²東北大学 東北アジア研究センター)

(2) センサ位置追跡精度と VHF 帯地中レーダ解像度の改善

渡邊 学、佐藤 源之 (東北大学 東北アジア研究センター)

(3) マイクロ波合成開口レーダを利用する埋設物の検知-地雷検知への応用

佐藤 源之 (東北大学 東北アジア研究センター)

(4) ミリ波によるイメージング技術 (仮題)

佐藤 弘康、水野 皓司 (東北大学 電気通信研究所)

(5) テラヘルツ波を用いた郵便物中の禁止薬物検査装置の開発

保科宏道¹、林朱¹、佐々木芳彰¹、川瀬晃道^{1,2}、大谷知行^{1,3}

¹理化学研究所 テラヘルツ光研究グループ、²名古屋大学 エコトピア科学研究所、³東北大学大学院 理学研究科

お問い合わせ

東北大学 東北アジア研究センター 教授 佐藤 源之

sato@cneas.tohoku.ac.jp

tel/fax (022) 795 6075